教育ボランティアニュース No.4

～教育ボランティアについて詳しく知ろう！！～

2024年10月8日　教育ボランティア学生運営委員会

後期教育ボランティアガイダンス・・・１０月２日（水）開催

１０月２日に令和６年度後期教育ボランティアガイダンスが開催されました。今回のガイダンスでも受け入れ先の学校や自治体の計１４機関の代表者の方にお越しいただいて、教育ボランティアの形態や特徴について紹介していただきました。全体での説明が終わると各ブースに分かれての質疑応答の時間となり、参加者は全体での説明で疑問に感じたことや詳しいボランティア内容について話を聞くことができました。本通信では本会の様子についてご報告させていただきます。

まず、教育ボランティア学生運営委員長から、教育実習で感じたことやこれから教育ボランティアに挑戦する予定の後輩に向けた熱い思いなどをお話しいただきました。「体験」という言葉について、「体で経験する」と書くということ、教育学部に所属していても４年間の学生生活の中で教育ボランティアなどをしなければ、学校にいる子供たちと関わる「体験」はなかなか出来ないということなどをお話しいただき、参加者は改めて教育ボランティアの貴重性や重要性を感じられた時間となりました。

その後は全体の場で、各受け入れ先の代表者の方から、ボランティアの内容や学校の様子などを教えていただきました。決められた時間の中で、教員を目指す参加者へのメッセージや学校の特色についてお話しいただき、時には笑いの生まれる場面もありました。どのような内容のボランティアをするのか、どれくらいの頻度で行けばよいのか、どの受け入れ先に行くべきなのかなど疑問に思っていた参加者も多かったようですが、受け入れ先の担当の方の話をよく聞き、真剣にメモを取るなどしていました。

最後に各受け入れ先の担当の方々が２つの教室に分かれ、個別の質問タイムの時間になりました。参加者は、興味を持ったブースに行き、全体の場での説明で疑問に思ったことなどを、積極的に質問していました。

教育ボランティアに参加したいけれど迷っている方や教育現場についてわからないことがある方などは、ぜひ次回（４月）のガイダンスに参加してください。

今年教育ボランティアに参加していない方も来年から参加することができます。

その他質問等があれば私たち学生運営委員もお答えします。